

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題）

えいごネットの「やさしく読める英語ニュース」の音声ファイルを聞いて、下の空欄の単語を聞き取る練習をしてみましょう。

Ninja house saved from demolition

A (1) “ninja house” in Hirosaki, Aomori Prefecture, has been saved from demolition after a local city (2) bought it for around ¥20 million.

Mitsumaro Sato promised to (3) the house and keep its history and culture alive. According to some people, it was a (4) for a ninja troop.

The house was (5) in the Edo Period. It has (6) features, such as floors that make sounds to warn residents of (7).

<ヒント>

- (1) 昔は忍者の屋敷だった。
- (2) 市の職員など公的な機関の職員のこと。
- (3) 忍者の存在を後世に伝えていくために必要なこと。
- (4) 昔はこの屋敷が忍者部隊の拠点となっていた。
- (5) ヒントなしでトライ！
- (6) such as 以下を含め特徴があること。
- (7) 床の音が鳴るのは、何を知らせるためだろう？

やさしく読める英語ニュース（聞き取り問題） 解答編

<解答>

- (1) former 形 以前（旧、元）の。
- (2) official 名 公的機関の職員。公務員。
- (3) preserve 動 （家やものを）保存する、維持する。
- (4) base 名 基地、拠点。
- (5) built 動 ～を建てる。活用形は build-built-built。
- (6) distinct 形 はっきりとした、区別された、明白な。
- (7) intruders 名 侵入者。

<ニュース解説（英文の和訳ではありません）>

1674年から約200年間、弘前藩で活動した忍者集団「早道之者」の拠点だった忍者屋敷が、取り壊しの危機を免れ、保存活用されることになったニュース。屋敷の所有者が高齢のため売却を決めたが、売却先の意向次第では取り壊される可能性もあった。数年前に屋敷の保存を弘前市に要望したが、忍者の活動拠点だったことを示す証拠がなく実現しなかった。その後青森大学の清川繁人教授らの調査により、忍者の任務であった薬草管理の痕跡や、代々の所有者が忍者の一族であったと推定されたため、忍者屋敷と判断された。屋敷の購入者は、弘前市の職員で観光ボランティアガイドも務める佐藤光磨さん。忍者の歴史を伝える屋敷として観光客に開放し、宿泊体験もできるよう手入れをしていく予定だという。この忍者屋敷には、床の間の裏に隠された空間があり、歩くと音が出て侵入者を知らせる「うぐいす張り」などの仕掛けも残されている。